

茨城工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	韓国語	
科目基礎情報							
科目番号	0014		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		学修単位II: 2		
開設学科	電子情報工学科(2016年度以前入学生)		対象学年		5		
開設期	通年		週時間数		前期:1 後期:1		
教科書/教材	教科書：おはよう韓国語 1（朝日出版社） 必要に応じてプリントを配布する。参考書「カナタKOREAN For Japanese初級1」(Language PLUS) 新チャレンジ韓国語（白水社）など						
担当教員	チェ ソニア						
到達目標							
韓国語の読み書きができるようになる。韓国の生活や文化を理解し、簡単な会話ができるようになる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		韓国語の初級文法が十分理解できる。		韓国語の初級文法がだいぶ理解できる。		韓国語の初級文法がほとんど理解できない。	
評価項目2		韓国語の初歩的な会話が十分できる。		韓国語の初歩的な会話が十分だいぶできる。		韓国語の初歩的な会話がほとんどできない。	
評価項目3		韓国語についての理解がかなり深まった。		韓国語についての理解が少し深まった。		韓国語についての理解がまったく深まらなかった。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (E)(ト)							
教育方法等							
概要		韓国語の入門から初歩の段階まで学ぶ。会話文に慣れ、韓国の生活文化を理解する。					
授業の進め方・方法		韓国語の初級文法と初歩的な会話を学習する。					
注意点		授業中は、何度も発音することを要求されるので、積極的に応答してほしい。					
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	第 1 課 ハングルの構造と母音①			ハングルの構造と基本母音字	
		2週	第 1 課 ハングルの構造と母音②			合成母音字	
		3週	第 2 課 子音①			平音・有声音化	
		4週	第 2 課 子音②			激音・濃音	
		5週	第 3 課 パッチム①			鼻音・流音	
		6週	第 3 課 パッチム②			口音・日本語のハングル表記	
		7週	中間試験				
		8週	まとめ			聞き取りの練習	
	2ndQ	9週	第 5 課①				
		10週	第 5 課②				
		11週	第 5 課③				
		12週	第 5 課①				
		13週	第 5 課②				
		14週	第 5 課③				
		15週	期末試験				
		16週	総復習			聞き取りの練習	
後期	3rdQ	1週	第 7 課①				
		2週	第 7 課②			かしこまった「です・ます」体の作り方	
		3週	第 7 課③			用言の否定文	
		4週	第 8 課①			指し示す言葉・パッチムがある用言	
		5週	第 8 課②			漢数詞	
		6週	第 8 課③			過去・現在・未来を表す語	
		7週	中間試験				
		8週	まとめ			自己紹介	
	4thQ	9週	第 9 課①			パッチムがない用言	
		10週	第 9 課②			固有数詞	
		11週	第 9 課③			時刻の表現・スケジュールの表現	
		12週	第10課①			韓国語の初級文法と初歩的な会話ができる	
		13週	第10課②			韓国語の初級文法と初歩的な会話ができる	
		14週	第10課③			韓国語の初級文法と初歩的な会話ができる	
		15週	期末試験				
		16週	総復習				
評価割合							
		試験		課題		合計	
総合評価割合		80		20		100	

基礎的能力	80	20	100
專門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0